

# 第四十一回 高尾山慶賛会通常総会開催

去る六月十六日、第四十一回高尾山慶賛会通常総会が八王子エルシーにて開催され、約九十名の方々に御参加頂きました。

総会は慶賛会々長である、大野彰氏の挨拶により開会し、議長の選出、平成二十七年年度の事業報告及び会計報告、監査報告、平成二十八年年度の事業計画案及び予算案の順で議事が進められました。

続いて高尾山協賛各団体に、高尾山及び高尾山慶賛会より賛助金が贈呈され、菅谷執事長より謝辞が述べられました。

総会後には、童謡歌手の雨宮知子さんによる「童謡コンサート」が行われました。童謡を始めとして、北島三郎さんの「高尾山」や、東日本大震災や熊本地震の災害復興を祈り、「花は咲く」と言った曲が披露され、会場の皆が、雨宮さんの透き通るような歌声に聞き入っていました。



菅谷執事長より謝辞が述べられる



童謡歌手の雨宮知子さんによるコンサート

# 慶賛会 入会のすすめ

もともと仏教語の「慶賛」とは、仏教寺院、堂塔などの新築、修繕を祝賀する意味であります。高尾山慶賛会は、高尾山古来から伝承された年中行事を賛助し、御本尊・飯縄大権現様を尊信し、地域社会の親睦を図ることを目的としております。

高尾山は現在ミシユラン三ツ星を頂き、『心のふるさと祈りのお山、世界に冠たる高尾の自然』と称せられ、多くの参拝者が来られています。

ぜひとも茲に広く高尾山慶賛会員を募り、ご加入ご協賛を頂き、ご本尊様の威神力に浴されますよう念願するものであります。

年会費 一口五千元

詳細は高尾山慶賛会事務局にご連絡下さい。  
〇四二一六六一一一一五



侍衣装を着た慶賛会の皆様

## 奉納御札

### 株ヒラツカ印刷社

#### 日めくりカレンダーを奉納

この度、八王子市内のヒラツカ印刷社様より、日めくりカレンダー「心の道標 智慧」を御奉納頂きまして、御礼申し上げます。

このカレンダーには、一日ごとに大山御首の書による、様々な御言葉が書かれております。

今回御奉納頂きましたのは、昨年の平成二十七年に、先代社長の故・平塚洋二様の七回忌を迎えて、先代社長の奥様である、みさ様（上部写真前列右）が、長年に渡る高尾山への御礼の気持ちを含めて発願されました。みさ様は、「御首首様

の書でこんなに素晴らしいものが出来るとは、有難いことです。今後も高尾山報を始めとし、様々なお仕事に邁進していきます。」と話されておりました。

ヒラツカ印刷社は、昭和二年に、ヒラツカ石版印刷所として創業され、昭和二十三年に、現在まで続く、株ヒラツカ印刷社となりました。

今では、「あらゆる印刷」をモットーとして、八王子で地域に根ざしたお仕事をされております。

また、ヒラツカ印刷社は薬王院の出入り業者の一つで、薬王院に係る、様々な印刷物の作成を行って頂いています。特に、高尾山報は昭和三十四年に創刊されて以来、変わることなく印刷をお願いしております。

高尾山報は大山御首首が創刊の立ち上げに関わり、長く高尾山報編集に携ってこられました。みさ様は、当時の大山御首首が印刷所へ原稿や写真

を持ってきていたことを、懐かしそうに語っておられました。

当時の高尾山報の版組風景を例に挙げますと、活字拾いをする技術者の方は、崩し字や悪筆の原稿を読みながら、すぐさま対応する活字を見つけ出していた、という話が残っております。

重ねて御礼申し上げますと共に、ヒラツカ印刷社様の更なる発展を心より御祈念致します。



ヒラツカ印刷社の社員の皆様



大山御首の書による日めくりカレンダー